



西桂町 議会だより

第22号

平成10年10月28日発行

全世帯へ配付いたします。一部必ずお取り下さい。



9月26日リトバルスキーのサッカー教室

平成10年9月 定例会	一般会計決算賛成討論・監査委員報告	2
	町民一人あたりの負担は（一般会計決算）	3
	町長所信表明	4、5
	一般会計決算審査状況	6、7
	一般会計補正予算審査状況	8、9
	地域で活躍する団体を訪ねて（少年サッカー）	10
	ふるさと不思議発見（天王祭と倉見子供みこし）	11

議会を傍聴
しましょう



3階の議会事務局で受付
していただくと、誰でも
傍聴できます。

行政サービスへの更なる充実を

一般会計決算賛成討論



高尾嘉一 議員

平成9年度西桂町一般会計歳入歳出決算認定についての賛成討論を行います。

昨年度と比較して歳入5.9%増、歳出6.4%増となっております。前年度に比べて微増決算で、増額の内容は三ツ峠周辺整備事業関連経費2億3千867万7千円が大きく占めており、事業展開として三ツ峠フットサル場造成、桜の里づくりが執行され、OA機器の購入及び役場改修に8千344万5千円が支出されました。一方、起債、各種基金の積立を図り、主要施策の成果及び予算執行状況報告書に明記されているように、健全財政が堅持さ

れたものと理解されます。

さて町長の提唱される活活西桂建設も2年目として、三ツ峠周辺整備事業、下水道整備事業と、重点施策の輪郭が示され、ソフト・ハード両面での行政が順調に進んでいるとの意を強くした次第です。しかし決算審査の中で議員より、町税滞納処理についての指摘、今後の高齢化に対応する福祉サービスの更なる充実をとの要望が出されるなど、町執行部の一層の努力を要請いたします。資料館建設計画について、故高山良策氏の遺作品の逐次収集を要望、県道富士吉田西桂線の改修要望もあります。

町長並びに町執行部には、企業の経営感覚による行政運営に更に英知を結集される事を要望いたしまして私の賛成討論といたします。

平成10年9月定例会 本会議

平成9年度 一般会計決算

歳入 20億9千920万4千497円
歳出 20億0千515万7千698円

行政改革につなげるOA化推進を

監査委員報告



渡辺卓三 監査委員

字は3%から5%になっており、当町の収支比率6.5%は財政運営等から計画が甘いと思われます。

財政分析指標ですが、財政力指数は1.0に対して0.3と厳しい数字は、地域環境により努力する中で限界があるわけです。経常収支比率は硬直性、弾力性の点から町村の場合70%以下、公債費比率も元利償還額の負担から10%以下が望ましいが、当町の場合この数字に近づいています。

● 特別会計

国民健康保険税については町税と同じ指摘です。

三ツ峠グリーンセンターは、フットサル場等の周辺整備事業が進んでいますので、活用を検討されたい。

● 行政改革の推進

OA化の推進即行車の推進にもつながり、効率的な活用が望まれます。住民票の交付が8月より行なわれ、印鑑証明の交付が来年度より稼働予定と、税務関係の入力が軽自動車から行なわれていくということで、引き続き費用と効果等について十分検討されて一層の活用をお願いしたい。

● 外部監査制度

平成9年度西桂町一般会計歳入歳出決算書並びに5特別会計の決算審査にあたり、関係諸帳簿及び書類等符合して間違いなく、適正に執行されており、正確であることを認めます。併せて財務監査を行い、全体に良好に処理されております。

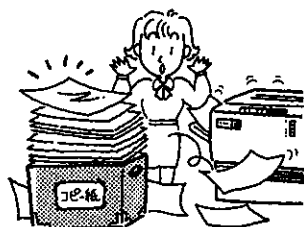
地方自治法改正で10月から外部監査制度が導入可能となり、その背景は地方分権の推進上、自治体の自己チェック機能の充実が必要とされています。

● 一般会計

実質収支比率ですが、決算で不用額が計上されており、県の指導による適正数

物件費

7万8千243円



事務経費一般、臨時職員賃金、業務委託料等

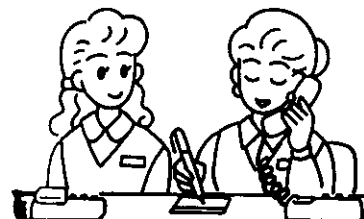
その他

5万1千822円

維持補修費、積立金
繰出金、投資出資金等

人件費

7万4千520円



主に常勤の職員の給与
町長、議員及び
各種委員等の報酬

町民一人あたり
このように
使われました

平成9年度
一般会計決算



公債費

3万3千582円



毎年度、償還すべき
町債の元金、利子

投資的経費

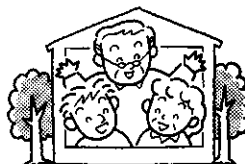
10万6千961円



大型備品の購入
町道水路
建物の建設 等

扶助費

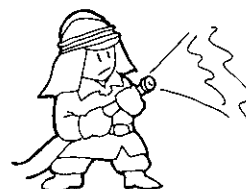
1万4千641円



施設措置費、福祉手当
医療費助成、敬老年金

補助費等

4万7千370円



他市町村との広域業務
負担、各種団体等へ
補助等

*町の貯金・借金の総額には特別会計分も算入してあります。

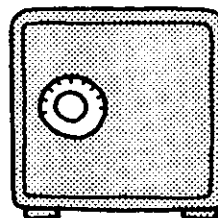


町の借金総額

19億1千136千3千円

町民一人あたり

38万8千94円



町の貯金総額

(土地を除く)

14億345千円

町民一人あたり

28万4千964円

議案33 西桂町ホームヘルパー派遣手数料条例の一部改正
○国の事業運営要綱の改正に伴い条例の一部を改正。
議案34 西桂町老人医療費助成金支給条例の一部改正
○県補助金要綱の一部改正により、所得制限の限度額を引き上げる条例改正。
※10ページへ続く

三ツ峠フットサル場

使用料金一覧

	1面1時間当たり
町民	1,200円
町外者	1,600円
1、高校生以下は半額	
2、入場料を徴収する場合は倍額	

議案31 西桂町電子計算組織に係る個人情報保護に関する条例の制定
○電子化される個人情報保護のため、町職員の責務を明記する条例である。
議案32 西桂町三ツ峠グリーンセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正
○三ツ峠フットサル場の完成に伴い、条例の一部を改正。



新田陽一 教育委員

【同意】1件
同意4 教育委員会の委員の任命につき同意を求める

審議案件

桜の丘公園を建設

平成 10 年 9 月定例会



定例町議会の開会にあたり、所信の一端を申し述べ、議員各位並びに町民各位にご理解とご協力を賜りたいと存じます。

最近のアジアにおける朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射と、インド・パキスタンの核実験は、恒久平和を願う我が国の危惧するところであり、また国内の経済状況は、出口の見えない不況により、アジア経済のみならず国際経済のためにも、日本の景気回復が最も重要だとされ、一刻も早い景気回復が待たれるところであります。

では、これより、活活西桂建設のための重点施策等から一部の事業執行状況について申し上げます。

〈下水道の整備〉

今年度は8月より下水道管の布設工事に着手し、現在は、第4処理分区の国道の工事を実施しております。

国道の交通事情及び付近の状況を考慮して、昼間の時間帯のみならず、深夜工事も行っております。ご迷惑をおかけしておりますが、ご協力のほどお願い申し上げます。

今後の予定につきまして、は、国道・都留市方面上り車線、及び田村薬局付近の

開削工法、中央道ボックス下の推進工法（縦穴を掘り、そこから道路地下に下水道管を挿入する工法）等の工事を実施してまいります。

住民窓口のOA化に取り組む 来年度開園に向けて桂川公園の整備

前田町長所信表明

事組合などのご協力により、目標面積25.8haに対して、27.3haの面積が確保することができました。関係者により感謝申し上げます。

去る8月9日、JA都留では、農産物の直売所及び加工施設の完成をみました。当町でも、もちろん、リンゴ等の販売に利用していると聞いております。今後、より多くの農家の皆さんのご利用を希望いたします。

〈OA化の推進〉

西桂町総合行政システム化事業については、現在、システムのソフト導入を行っております。8月3日から住民票の写しの発行業務を電算化したしました。続いて印鑑証明のカード化に向けた業務を進め、来年1月から実施できるよう進めています。

これら事業を行政システム化計画に従って進める上で、推進役の専属係員を9月より配置変更したところがあります。今後は、行政

事務がより効率的になったところで、組織と事務処理についての点検見直しを行っていきたいと考えております。

〈三ツ峠周辺整備事業〉

まず三ツ峠フットサル場の活用であります。県内外の青少年の健全育成の場としてはもとより、町民にも今後の大会開催などを通じて十分ご利用をいただきたいと存じます。

桜の里づくり事業については、昨年に引き続き、本年11月末に桜、低木類等の植樹祭を行う予定で準備を進めております。

オートキャンプ場については、事業の見直しを行い、仮称大沢桜の丘公園として用地取得することとし、現在、土地交渉及び国・県関係機関との協議を行っていると存じます。

憩いの森公園トイレについては、地権者の同意が得られないため、電力供給は困難であり、他の電力供給

〈農業振興〉

緊急生産調整推進対策事業、いわゆる転作促進については、農業委員会及び農

オートキャンプ場を見直し

◎ 平成9年度の6会計決算額 ◎

会 計 名	歳入歳出決算差引	繰越明許費繰越額	実 質 収 支 額
承認10 一 般 会 計	9千404万6千799円	329万7千000円	9千074万9千799円
(区 分) (歳 出 総 額) (カッコ内 予算計上額)			
○基盤整備	1億4千826万0千円 (1億4千938万2千円)		
県単小土地改良事業、町単道路整備事業、地方道路計画整備事前調査、町公共下水道整備事業、ゴミ収集事業、ゴミ処理関係補助事業			
○産業振興	954万7千円 (964万7千円)		
特定農地貸付事業、産地形成化促進事業、商工業活性化促進事業、織物業活性化及び製品開発補助事業			
○環境整備	9千655万2千円 (9千736万1千円)		
防災体制整備事業、小屋の入防災対策事業、住民防災意識高揚事業、自主防災組織整備事業、防犯灯・街路灯整備事業、交通安全対策事業、町総合行政システム化事業、町役場庁舎内装改修事業			
○福祉充実	3億2千920万8千円 (3億3千436万1千円)		
三ツ峠周辺整備事業、配水管整備事業、各種保健事業、ディサービスセンター運営事業、在宅福祉事業、高齢者生きがい対策事業、桂コミュニティ整備事業			
○人材育成	3千524万7千円 (3千532万2千円)		
地区公民館建設整備事業、ボランティア活動環境整備事業、桂川クリーンキャンペーン事業、社会貢献活動支援事業			
○教育文化の促進	6千288万2千円 (6千510万1千円)		
芸術・文化交流、生涯学習事業、生涯スポーツの普及、児童館開放、カウンセリング事業、SSC事業、英語助手の活用、乳幼児と母親の交流事業、母と子の食生活共同体験、中学校建設整備事業			
会 計 名	歳 入 総 額	歳 出 総 額	歳入歳出決算差引
承認11 国民健康保険特別会計	2億7千807万6千810円	2億4千837万8千372円	2千969万8千438円
承認12 老人保健法特別会計	2億5千457万8千055円	2億5千436万6千281円	21万1千774円
承認13 グリーンセンター特別会計	2千812万7千853円	2千775万8千586円	36万8千067円
承認14 簡易水道特別会計	6千379万7千403円	6千166万4千315円	213万3千088円
承認15 下水道特別会計	2億1千580万7千946円	2億1千448万2千380円	132万5千566円

の方法、すなわち、水力発電、風力発電、ソーラーシステムについては、地形上あるいは膨大な経費から、現状では困難であると判断しております。議員各位からも移転やむなし、早急に移転するようにとのことでありますので、関係行政機関と協議の上、移転のための予算を計上いたしました。三ツ峠グリーンセンター

については、施設の老朽化に伴い、関係職員による検討会を設け、町民が利用できる施設、及び合宿者が快適で安全で楽しく利用できる施設として、見直しを進めています。

〈桂川公園建設〉

県事業による公園建設の進捗状況については、平成9年度分は小川及び池の設



順調に整備が進む桂川公園

置、水車の設置、多目的広場等が整備され、町民に親しまれる公園となつてまいりました。10年度の整備としては、ゲートボール場、芝張り工事等が予定され、来年4月の開園予定を旨指して工事が進んでおります。町の整備事業としては、管理道沿いに街路灯や遊具の設置等を行い、公園の充実を図ってまいります。なお、本町地区、小学校からの公園進入路工事については、秋の収穫後に予定しております。

また将来、倉見側から桂川公園につり橋を架ける件については、倉見側の用地取得が一部を除いて完了しておりますので、今年度から徐々に埋め立てていき、地盤の安定性を確認して、駐車場及びつり橋建設を進めていく考えであります。

以上、活き活きとした町づくりのための主な事業の状況報告を述べさせていただきました。

平成9年度 活・活西桂建設決算

予定された事業はすべて執行済み

平成9年度 一般会計決算審査

問 町民税、固定資産税に税金の滞納が多い。滞納者に対する収納事務の内容についてお知らせ願いたい。

総務課 収納方法は封書による年4回の督促状の送付、納税者の都合に合わせた分納による納付、滞納者宅に役場職員が訪問して納税をお願いしている。

町税口座振込の実施

問 町税の口座振込を実施し、納税しやすい環境を作る事が急務ではないか。

総務課 口座振込の実施について組合にご理解をお願いした。平成12年度の町税より実施予定である。

問 役場庁舎に夜間進入しようとした者がいたが幸い未遂に終わった。当町の夜間警備体制はどのようなになっているのか。

町長 役場庁舎のように非常時の対応、夜間出入りのある施設については、警備委託は難しい。防犯ベル等の防犯設備を検討したい。

問 最近、国民年金の未加入・未納が若者を中心に目立ってきている。当町の年金加入・収納状況は。

住民福祉課 当町では対象者全員が国民年金に加入している。収納率は90%弱となっている。

問 デイサービスを1週間

に2回以上受けられるのか。

住民福祉課 平成10年4月

1日現在の登録者数は、寝たきり、虚弱、痴呆、身体

に障害を持つ町民が対象となり48名が登録されている。

原則週1回のサービスを提供するので2回以上は受けられない。

問 生ゴミの肥料化に向けて、当町での取り組みは。

住民福祉課 生ゴミの減量化に向けて、EM菌の利用、

生ゴミ処理ボックス補助を行っている。

問 商工費のシルバー人材センター運営負担金の算出方法は。センターの業務内容は。

企画振興課 事務所を富士吉田市役所内に置き、各市町村で運営のための負担金

を案分している。主な業務は、清掃、草刈り、また高齢者の特殊技能を活かした

庭木の手入れ、ふすまの張り替えも行っている。当町在住者の登録数は現在21名

を案分している。主な業務は、清掃、草刈り、また高齢者の特殊技能を活かした



デイサービスセンターの利用者の皆さん

(主な協議内容) 三ツ峠グリーンセンター整備計画について

(協議結果) コテージ式の宿泊施設整備を計画する

1、オートキャンプ場建設 計画の見直しについて

議会意見 事業変更については了解された。

企画振興課 仮称柄杓流川公園下のオートキャンプ場建設用地については、三ツ峠周辺整備事業見直しに伴い、桜の丘公園として、取得土地の用途を変更したい。意見 勇気ある撤退だと思う。民意を反映した行政運営をお願いしたい。

2、三ツ峠グリーンセンター 整備計画について

問 施設整備実施時期は。
町長 平成10年12月定例町議会に調査費を計上したい。議会のご理解が得られれば、来年度予算にて事業化をはかりたい。

現在の宿泊棟を廃棄してコテージ式の宿泊施設を建設したい。

意見 調査研究を重ね、議論に耐えられるような資料を揃えていただきたい。

この件については今後事

務調査にて、検討したい。コテージは良いと思う。利用者に喜ばれ、再利用される施設作りを目指していただきたい。

3、憩いの森公衆トイレの 移転について

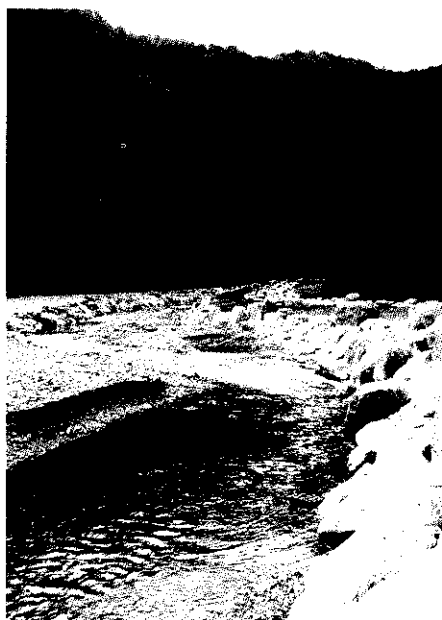
議会意見 一刻も早く、トイレの移転をお願いする。問 移転する場所は。

町長 一案として、フットサル場の上のところ、二案として仮称柄杓流川公園付近が予定されている。いずれにしても県との協議を経なければならない。

4、県事業桂川公園整備の 進捗状況について

建設課説明 平成10年度県による整備内容は、工事発注9月末を予定し、ゲートポール場、中低木植栽工、芝張り工、ベンチ等の整備を行う。町単独事業として街路灯の設置及び遊具の設置を執行していきたい。

来年4月1日開園予定に合わせ事業を進める。



整備が進む仮称柄杓流川公園

である。問 故高山良策氏の作品を中心とした資料館建設計画の現在の状況は。企画振興課 故人の妻、高山利子さんには絵画を譲っていただくことを了承してもらっている。しかし故人の絵画の管理を委託されている業者が、絵画引き渡しに条件を付けているため交渉が難航している。町長 商工会に確認を急がしている。

30万6千250円の費用がかかった。問 県道富士吉田西桂線の改修について、倉見区からいく点かの改修要望が出ているが、改修の目処は。建設課 町長より県関係機関へ、関係書類を添付して改修要望についてお願いしてある。県側の意向としては、小規模な改修よりも、県道としての機能を果たすための整備に重点を置きたいとの考えである。

教育委員会 平成11年度に樹木の枝打ちを計画し、高さについても検討したい。意見 稲作に被害が出ないよう春季に実施していただきたい。また近隣とは関係ない校庭内の樹木でも、不必要に大きくなりすぎた木の枝打ちもお願いしたい。問 青少年育成上町区会議につづく残り4地区の組織化の状況は。教育委員会 8月下旬より各区で相次いで組織化が図られ、事業計画が立てられている。具体的な活動としては、月複数回の地区会議役員及び小中高校生の保護者による夜間パトロールが実施されている。

予告なしの 夜間パトロールの実施を 意見

他市町村在住の高校生らしき子供が三ツ峠駅周辺に集まって喫煙・飲酒をしているとの情報もある。定期パトロールの他に打ちちパトロールも必要である。

憩いの森公衆トイレを移転 移転先は仮称柄杓流川公園内へ



憩いの森公衆トイレ（左側：発電機、右側：トイレ）

平成10年度一般会計補正予算第3号審査

9月定例会連合審査会

問 庁舎耐震強化工事については、なぜ庁舎内装改修として当初予算審議の際に計上できなかったのか。事業内容とともに説明を。

総務課 基準不適格建造物ということで、庁舎の支柱に補強を行うと同時に、壁に筋交いを入れなければならないなどの設計士の提案があり、柱補強とともに補正予算を計上した。

問 憩いの森トイレ移設工事に關して詳細な説明を。

企画振興課 予算の内容は、移設費用とともにトイレ周辺の植栽等を追加した。都留土木事務所及び県の本課との協議の中で、仮称柄杓

流公園用地内にトイレを設置していくことで事務を進めている。

問 トイレには手洗い等の水道工事が必要と思うが、建設課 トイレ・手洗い用として湧き水を利用する。

憩いの森トイレの 早急な移転を

問 移設が完成し、トイレが使用可能となる時期をお知らせ願いたい。

企画振興課 県からの正式な回答を待っている現状である。年度内執行を目標に一生懸命努力していく。

意見 一日も早く実現できるように努力をお願いする。

問 桜の丘公園用地取得事業について説明を。

企画振興課 オートキャンプ場建設から事業変更し、桜の丘公園用地として取得費用を予算計上した。

問 用地取得について、河川区域内にもかかわらず、購入単価が高いのでは。

企画振興課 当該土地については、河川区域内ではなく、民有地として現存している土地で、取得単価は高いとは判断していない。

問 桂川公園の遊具工事に關して詳細な説明を。

建設課 遊具の種類については住民のアイデアを考慮し木製遊具を設置する。具

9月定例会日程

- 11日議会運営委員会
 - ◇運営方法決定
 - ◇陳情処理確認
- 18日全員協議会
 - ◇議会運営確認
 - ◇議会開会
 - ◇会議録署名議員指名
 - ◇会期の決定
 - ◇町長所信表明
 - ◇町長議案一括上程（承認8、15、議案31、38）
 - 一括説明
 - 決算監査報告
 - 一括質疑
 - 各常任委員会付託
 - 本会議休憩
 - 連合審査会
 - ◇付託議案審査
 - 本会議再開
 - ◇付託議案総務委員長報告（承認8、9、議案35）
 - 一括質疑・討論・採決
 - ◇休会議決
 - 本会議散会
 - 連合審査会
 - ◇付託議案審査
 - 24日全員協議会
 - ◇議会運営確認
 - ◇議会再開
 - ◇付託議案総務委員長報告（議案31、34、36）
 - 一括質疑・討論・採決

10年度 主な
補正予算

仮称大沢桜の丘公園用地取得・造成工事費 8千万円を追加計上

会 計 名	補 正 額	補正後の予算総額
議案35 一般会計 3号補正予算	1億7千083万6千円	19億4千589万0千円
○役場庁舎耐震強化工事 820万0千円 地震に備え、役場庁舎地階の壁、1階の柱・南側の窓、2階の南側の窓の補強を行う。		
○新水源用地取得 3千863万5千円 水道水安定供給の事業実施のため、土地開発基金より用地を買い戻す。		
○三ツ峠周辺整備事業追加 7千253万2千円 憩いの森公衆用トイレ移設費、仮称大沢桜の丘公園用地取得・造成工事費、グリーンセンター施設測量委託費、フットサル大会経費追加、桜の里づくり減額		
○町単・桂川公園整備事業 2千150万0千円 遊具、街路灯等の設置を公園内に行う。		
議案36 グリーンセンター会計1号補正予算	154万5千円	3千120万1千円
○歳入・使用料追加 102万0千円 フットサル場完成に伴い利用客の増加を見込む。宿泊料60万円追加、フットサル場使用料42万円を追加計上する。		
○歳入・食堂収入追加 52万5千円 フットサル場完成に伴い、食堂利用客の増加を見込む。		
○グリーンセンター事業費追加 154万5千円 フットサル場維持管理経費として68万円、賄い材料費に26万3千円、広告宣伝費に60万2千円を追加計上する。		
議案37 簡易水道会計1号補正予算	649万2千円	7千006万1千円
○水道改良費追加 649万2千円 新高区配水池の造成工事、人事異動による人件費の減額。		
議案38 下水道会計1号補正予算	2千350万0千円	3億0千452万1千円
○新設工事費追加 2千350万0千円 町内下水道整備事業にかかる、公共下水道管渠布設工事費の追加。		

体化した段階で議会にお諮りする。

意見 子供が遊ぶ施設であるので、安全性を第一に考え、風光明媚な公園だけに、景観を考えての設置としていただきたい。

問 倉見地区から公園へのつり橋事業に関しての説明をお願いする。

建設課 議決後、用地の埋め立てを順次行っていく予定であり、30台の駐車場確保を図る。橋の建設計画は、用地の地盤が安定次第、建設を図っていく。

橋に関しては、基本的に人が通れるだけの橋とし、路盤が傾斜しているため、路盤の傾斜を考えた駐車場

を造成する計画である。

町長 路盤の安定を確認した後、2、3年後に橋の建設にかかる計画である。

早急につり橋設置を

問 厄神社前の残土を入れてもらえば、盛土も速やかに進行するよう感じられる。早急な事業施工をお願いしたい。

建設課 三ツ峠周辺整備事業の残土を倉見側の用地に盛土していきたい。

問 グリーンセンター測量設計の概要は。

町長 宿泊棟からゲートボール場にかけて、ログハウス10棟、風呂場の新設にかかる調査委託である。

◇付託議案建設文教委員

長報告(議案37、38)

一 括質疑・討論・採決

◇休会議決

本会議散会

連合審査会

◇付託議案審査

29日全員協議会

◇議会運営確認

本会議再開

◇付託議案総務委員長報告(承認10、13)

一 括質疑・討論・採決

◇付託議案建設文教委員

長報告(承認14、15)

一 括質疑・討論・採決

◇町長議案上程(議案39)

説明・質疑

総務委員会付託

本会議休題

連合審査会

◇付託議案審査

本会議再開

◇付託議案総務委員長報告(議案39)

質疑・討論・採決

町長議案上程(同意4)

説明・質疑・討論・採決

◇閉会中の委員会継続調査議決(総務委員会、

建設文教委員会、議会運営委員会、議会広報

編集委員会)

本会議閉会

三ツ峠グリーンセンター宿泊棟

訪問先
フットボールクラブ
アミーゴス



アミーゴス5・6年生のみなさん

問 「アミーゴス」とは友達と言う意味だそうですね。どのような友達がクラブに参加しているのですか。また活動日、練習会場をお知らせください。

監督 西桂小学校1年生から6年生、東桂の小学生を含めて65名、西桂中学生10名、高校生以上約15名がクラブ員で、指導者は私と前田さん、榎野さんの3名、あと上級生に下級生の面倒を見てもらっています。

小学1年生から4年生が、火曜日、土曜日、5年生が木曜日、土曜日、6年生が水曜日、土曜日、中学生以上が土曜日に練習しています。練習会場として町民グラウンド、中学校体育館、三ツ峠フットサル場を使用しています。

問 どのような活動をしていますか。

監督 サッカーの基礎づくりを中心に、5、6年生になると対外試合で個人の技術が発揮できるようにしています。下級生では楽し

ながら体を動かし、大きくなつてもサッカーを楽しめるように指導しています。

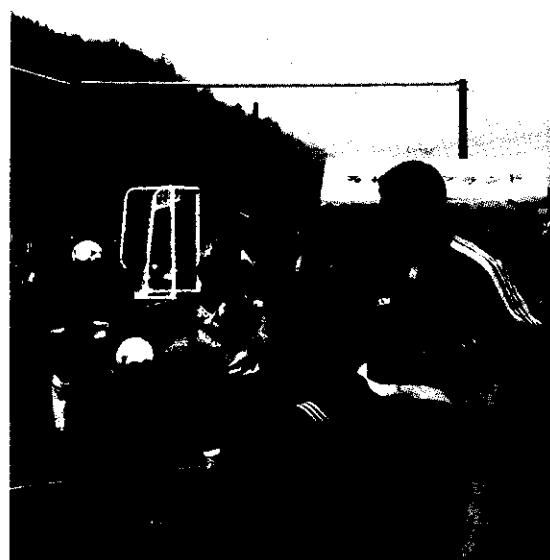
問 今後の目標を教えてください。

荳沼君 勝ち負けよりも、サッカーを通じてたくさんの人と交流を深めたい。

監督 選手一人一人の力が発揮できて、かつチームが良い成績をおさめれば良いと思います。11月より始まる全日本少年フットサル大会の予選に向けて、みんながんばっています。

問 町行政と町民に望むことは。またこのフットサル場を利用した感想は。

監督 スポーツをする者として、この施設を造って



リトバルスキーのサッカー教室に参加するアミーゴスの子供たち

ただいて、これ以上望むことはありません。ただこの施設がサッカーをする人以外の方にも利用していただけたらと思います。

社会人になるとスポーツに触れる機会が少なくなりますが、皆さんの要請があれば、一緒にボールを蹴りたいと思います。

荳沼君 土より足の感触が良く動きやすい。施設を造ってくれてうれしいです。

問 議会広報は読みますか。

監督 必ず読みますよ。

荳沼君 町広報の方はたまに見ます。

監督 渡辺 聡
選手代表 荳沼 正敏

※3ページの続き

「議決案件」1件

議案39 土地の取得

○下春地仮称柄杓流川公園下の土地取得。三ツ峠周辺整備事業見直しに伴い、オートキャンプ場より桜の丘公園としての利用に変更。

「報告」2件

承認8 専決処分事項の報告(平成10年度西桂町一般会計補正予算2号議定)

○歳入歳出1万6千円追加、歳入歳出総額17億7千505万4千円とする補正。

平成10年7月実施の参議院選挙経費の追加で、施行期日上、専決処分となった。

承認9 専決処分事項の報告(選挙長等の報酬及び費用弁償条例の一部改正)

○参議院選挙の投票時間延長に伴い、投票管理者等報酬を国の基準にて改正、施行期日上、専決処分となった。

「補正予算」4件

○平成10年度補正予算、別記「決算」6件

○平成9年度決算、別記

あなたの

請願・陳情は

審査見送りとなりました

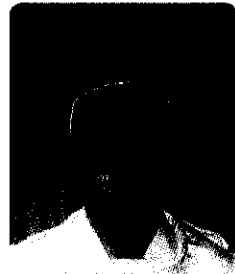
陳情9 「国民の休日に関する法律」の改正の実現に関する陳情

町民のひろば

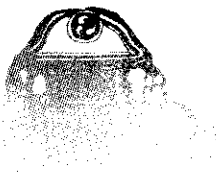
天王祭と倉見子供みこし

(その4)

天王祭と倉見子供みこし



説明 倉見白山神社
宮司 佐藤秀次氏



毎年7月15日には、子供たちを中心に、天王祭が執り行われます。天王祭とは、午頭天王（インドと中国と日本の神様の集合神）を祭神とする夏祭りです。

昔から祭りでは、子供達によるみこし担ぎが県内外多く見られ、当町では倉見

区において、育成会が世話役となり、夕方3時頃から中学生が担ぎ手となり、地区の各戸をみこしがまわっています。

午頭天王は、行疫神（病気をはやらせる神）として祀られています。行疫神の信仰は、御霊信仰とつながります。御霊信仰とは、社会的に広範囲の人々を脅かすような災害の発生を御霊のしわざとみなして恐れ、これを鎮めることによって平穏を回復し、繁栄へ導こうとする信仰をいいます。御霊を鎮めるための御霊会（ごりょうかい）は主に疫病が流行する季節に不定期かつ臨時に開催されました。御霊信仰は平安時代の初期に成立し、「三代実録」に載る貞観5年（863年）の神泉苑御霊会の記事が文献上の初見です。それによりますと、御霊会を行うことは各地で以前より続けられてきましたが、その年に疫病が猛威をふるって、崇道天皇以下6人の失脚者の御霊のしわざとさ



倉見区の育成会役員と子供たち

れ、初めて公の御霊会が開催されたことが記されています。御霊会における鎮めは御霊を慰め、荒ぶる御霊を「空」に帰する形で行われました。本来、御霊とは猛威をふるい始める段階において、安らかに宿り帰する場所がないため、さまよっている霊鬼的存在です。御霊会の鎮めの原則はこの世に浮遊している御霊を外

界へと送り出すものでした。一方で、御霊の中には、神社の祭神として恒常的な祭祀の対象となるものが現れるようになりました。その代表が午頭天王、天満天神、崇道天皇などです。特に、午頭天王と天満天神は、それぞれ祇園信仰、天神信仰という独自の展開をたどることとなり、同時に、御霊信仰の形態の変遷という、

歴史的な橋渡しの役割を果たすことになりました。

祇園信仰の祇園御霊会である祇園祭は、貞観11年（869年）に疫病が流行した際に、神泉苑に鋒66本を建てて御霊会を行ったのを起源とし、天禄元年（970年）より恒例となりました。室町から江戸にかけて、庶民の祭りとして華麗さを増し、夏祭りの典型として今日に至っています。

また、中世には地方に波及して、各地の祭りとなっていました。さらに、午頭天王を祀る天王祭、疫病を逃れた蘇民将来の伝説に因る蘇民祭という名称になって多くの土地で鎮守神の祭りとなりました。

午頭天王を鎮めるためには、古来より芸能などを披露し、多くの人が興じる場を現出することが重要視されていきました。天王祭を盛大に行って、疫病を含む災が増大しないようお願い、地域のさらなる発展を祈りましょう。

議会のうごき

7月

- 19日○年齢別町民ソフトボール大会（全議員）
- 22日○出納例月検査（前田議員）
- 30日○町農業委員会（滝口議員）
- 31日○町議会全員協議会
協議内容・三ツ峠フットサル場整備について
○納税貯蓄組合会議（正副議長、総務委員長）

8月

- 7日○桂川公園鯉の放流式（正副議長、総務委員長、建設文教委員長）
- 9日○富士山クリーン作戦（全議員）
- 15日○ふるさと夏祭り（全議員）
- 21日○決算監査・27日まで（前田議員）
- 26日○町下水道審議会（委嘱議員）



9月9日、敬老会にて



9月20日、フットサル大会・成人の部



9月17日、移動知事室・ゲートボール審判部との交流

- 9月
- 2日○郡町村議会議員グラウンドゴルフ大会（全議員）
 - 4日○県町村議会議員研修（全議員）
 - 5日○保育所運動会（議長）
 - 6日○小学校運動会（全議員）
 - 9日○敬老会（全議員）
 - 12日○中学校水祭・体育の部（全議員）
 - 15日○三ツ峠フットサル場

- 10月
- 1日○教育委員会委員任命書交付式（議長）
 - 10日○町民体育祭（全議員）
 - 17日○移動知事室（全議員）
 - 20日○フットサル大会・成人の部（全議員）
 - 21日○出納例月検査（前田議員）
 - 25日○町慰霊祭（全議員）
 - 26日○フットサル大会・子供の部（全議員）
 - 30日○町農業委員会（滝口議員）



10月10日、町民体育祭にて

編集メモ

本年は正月から3回連続の降雪があり、合計1.3mにもなり、各地で交通が混乱し、国中ではブドウ棚の倒壊、各自自治体も多額の除雪費を費しました。気候も6月から9月の平均気温が各1℃と高く、逆に日照率は4ヶ月平均27%減で、雨量も9月一ヶ月で61.4ミリと記録的降水量があり、富士五湖の水量が渇水による忍野、足和田村での稲作不能状態より一転満水となり、桂川への放水が続けております。台風の数の変異等、長い間続いていたエルニーニョ現象も解消し、今年は寒い冬の予報です。向寒の折、健康には留意して下さい。本紙も本年の最終号です。来年も御愛読をお願いいたします。 前田

- 編集委員長 高尾 浩一
副委員長 小山 忠男
委員 前田巳智男
委員 梅原 啓一
委員 小林 隆芳